

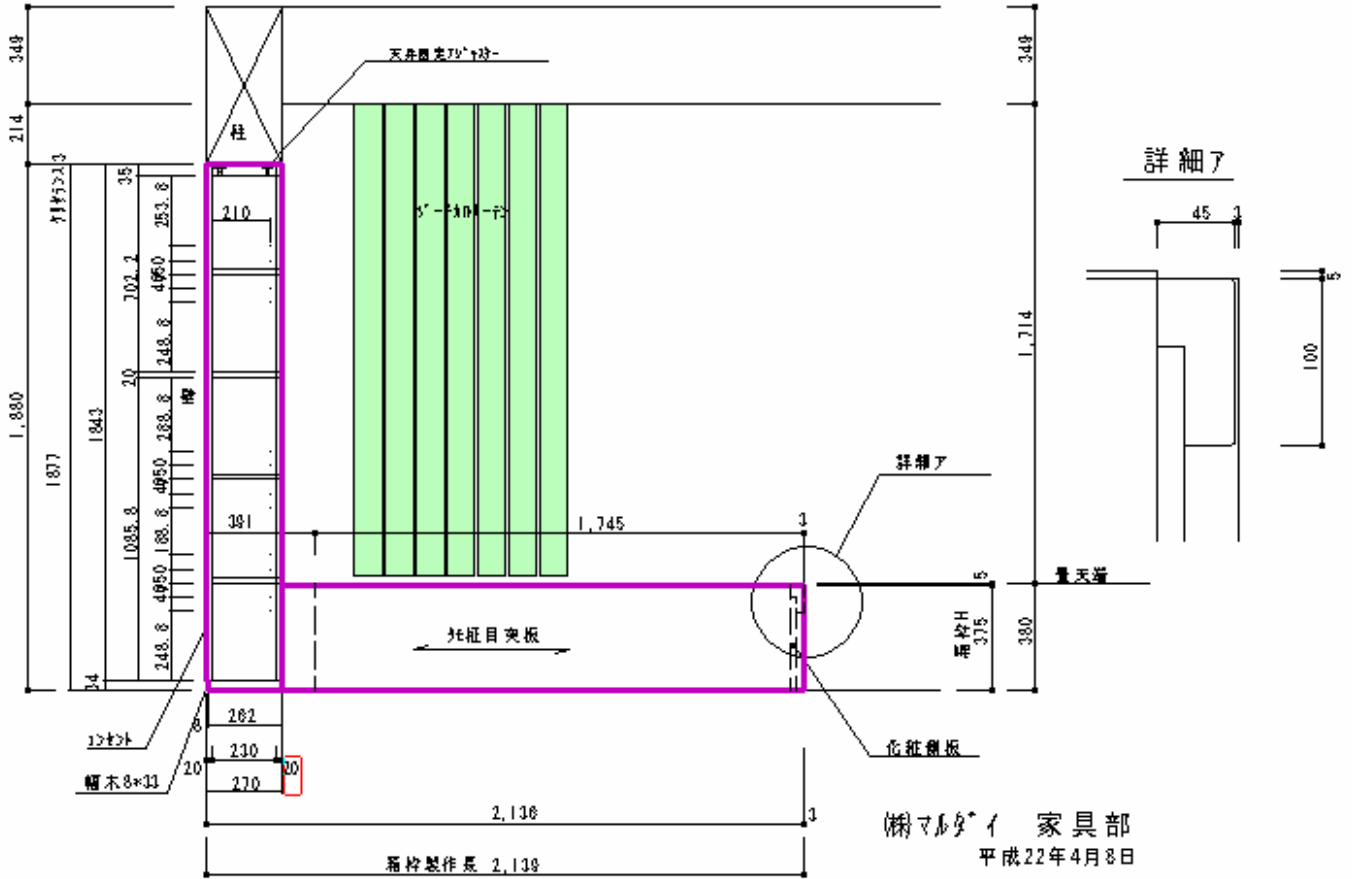
鎌倉市畳ヶ丘型タイプ

短辺方向正面図 S=1/15

仕様

箱枠：化粧面上面 化粧目突板
化粧面側板、化粧面小口 化粧目突板
塗装：床に色あわせ、サドル提出の事。

R部リ棚：白塗り済



㈱マルタイ 家具部
平成22年4月8日

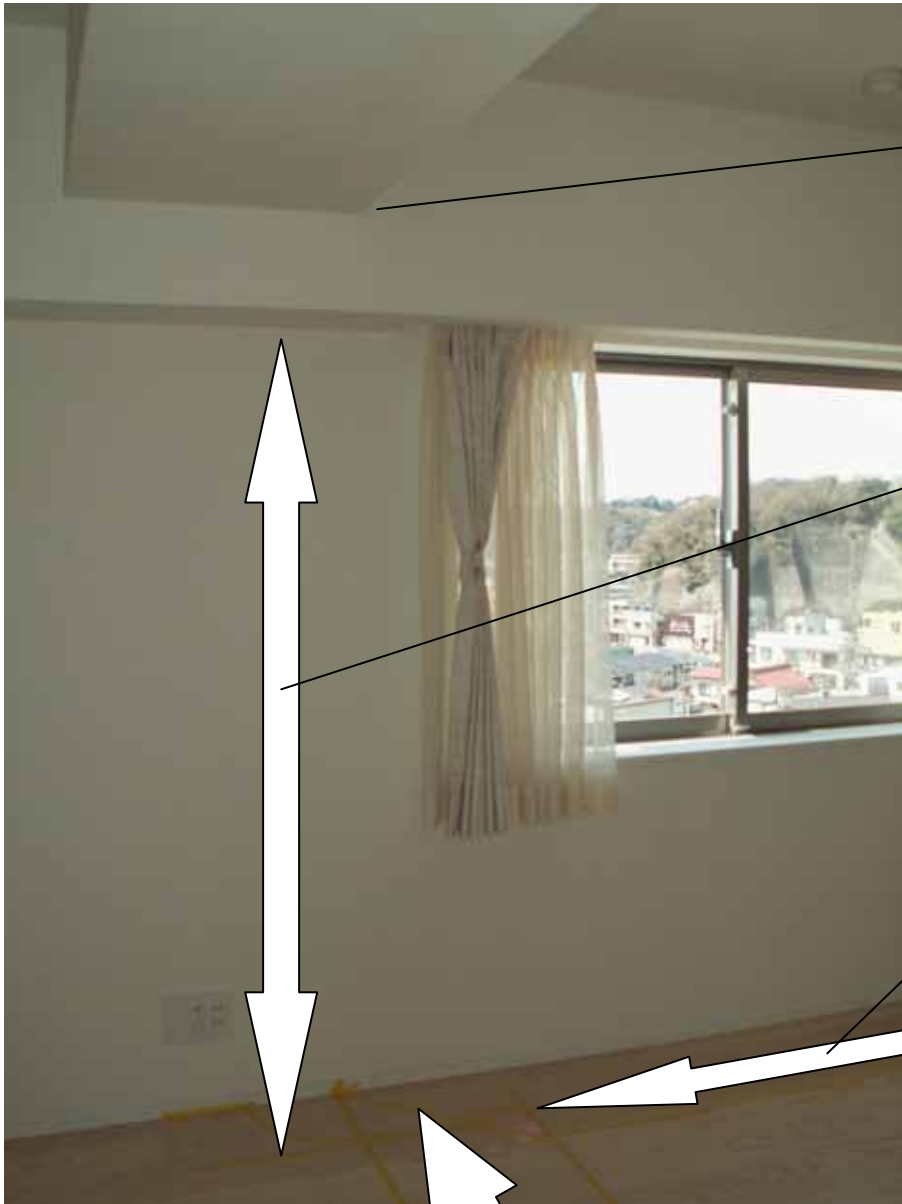
次は畳コーナー部採寸時状況です。

箱枠長辺方向 L2575

R部リビング
ボード



箱枠短辺方向 L2139



箱枠外面が梁面となります。
パーチカルカーテンの
外面でもあります。

R部リビングボード

箱枠長辺方向
L2575

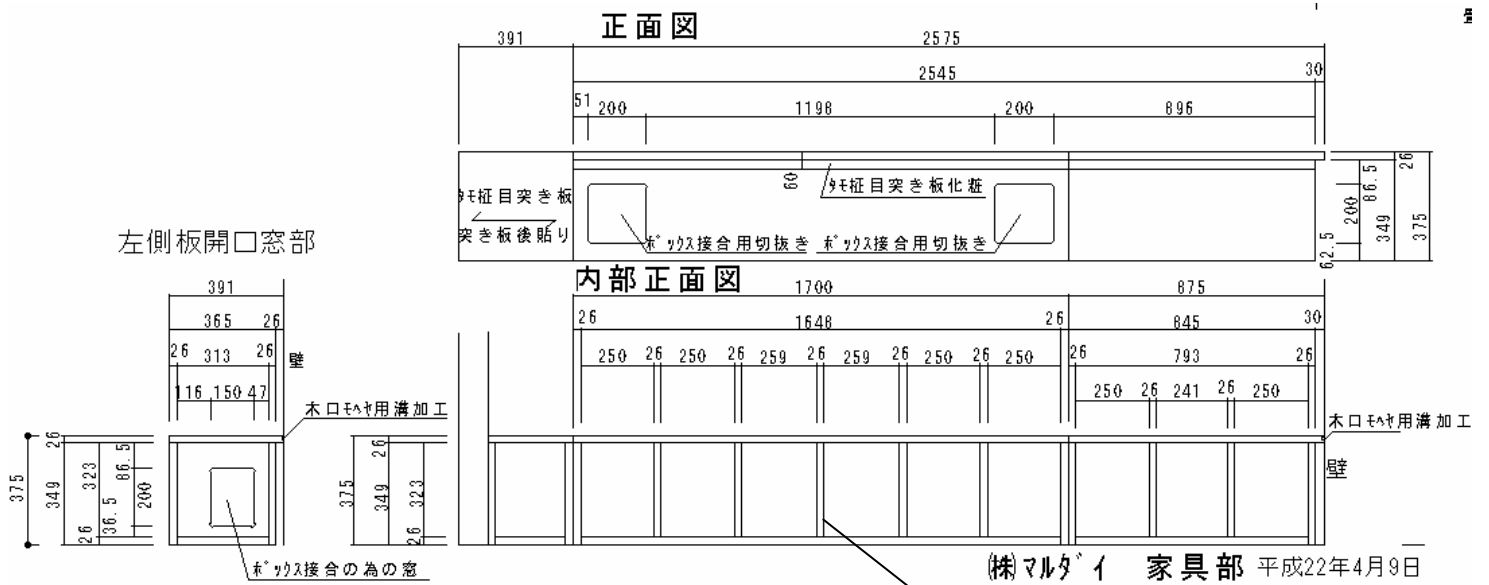
箱枠短辺方向
L2139

次は施工状況です。



エレベーターで荷揚げして箱枠を並べて畳箱の組み立て仮置き状況です。

箱枠の壁面のモヘアの取り付けです。



箱枠は t26 の板で補強が十分にしていますので、床板のように載っても大丈夫です。

長辺枠は 1 本ものでエレベーターに載らないので 2 分割。接合用窓です。

この開口はボックス接合用窓です。短辺箱枠と R 部と接合します。



既製の調整材では隙間が埋まらず、ここに
t3 から 8mm の 1700 のテーパのフィラ
ーを入れました。

開口部より R 部リビングボードと短辺箱枠を固定して
畳箱を連結し、前面の化粧板、框板を固定します。



蓋用丁番はなかなか優れものです。
スプリングの力で軽く開き、丁番
側の小口が箱小口と干渉しない。



蓋の開閉、引き出しの出入りの調整、確認 OK です。



長辺箱枠側開き状況です。



長辺前面框側開放状況です。



t 15 畳セット完了です。箱枠は十分にベンチにも利用できます。
これではあとはパーチカルカーテンの取り付けのみです。



次に R 部リビングボードです。

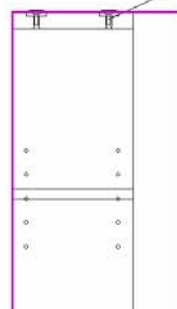
同軸ケーブル固定金具です。
8 mmダボに大体合います。

実はこの棚板は前よりに重心があり、軽く前側を押さえるとひっくり返ります。
そこで、奥側のダボにひっくり返り防止ストッパーをつけました。(アンテナ同軸ケーブル固定金具です。)
R 棚の場合こんなケースがたまにあります。



天井固定アジャスター
下面よりドライバーにて締め付けて固定します。

天井固定アジャスター





最後は収まり具合です。
パーチカルカーテンの収まり状況です。

パーチカルカーテンと箱枠アウトラインが揃っています。

ハ





バーチカルカーテンの開閉具合で
この畳コーナーのいろいろな空間を
演出できそうです。



この状況ですと来客時のお泊りにも対応できます。



寝具の収納状況です。



既製品のパナソニック電工の畳ヶ丘を取り入れて床板に色合わせした特注箱枠と R 部リビングボードを組み合わせ、リビングにマッチした雰囲気になりました。

平成 22 年 5 月 17 日 (株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木